

..... U.S.A & MEXICO 出張レポート

9月末に米国とメキシコへ出張してまいりました。米国は4回目となりますが、シカゴ支店の大川内の様子を見に行きました。そのときは調度事務所が見つかったばかりでこれから、という彼の意気込みを感じる事が出来ました。そのシカゴではおいしいアメリカンな朝食（朝からステーキ！）をご馳走になったり、シカゴピザという名前の店で二人していわゆるシカゴピザではないものを勘違いして食べ、後で違う事に気づいたり、日本食レストランで熱く語ったりと仕事以外でも有意義な時間を過ごす事が出来ました。また、テキサス州にも行ったのですが中西部、カリフォルニアとはまた違った独特の雰囲気を楽しむ事が出来き、ロサンゼルスではたまたまチケットが手に入ったからとマリナーズ対エンジェルス試合を見ることが出来たのが最高にいい思い出になりました。さて、メキシコではタクシーでのぼったくりではじまりましたが、無事代理店の人間に会う事ができ、事務所訪問、お客様へ訪問をさせて頂きました。こちらの代理店はYaxmayoといいまして社長は日本人の山口さんという方です。彼は、メキシコに約30年以上住んでまして物流の仕事にずっと携わっており、特にオーバーサイズ貨物、設備の内陸輸送を得意とされており数々の日本のメーカー様の工場立ち上げに貢献されてます。ジャパントラストもオーバーサイズ貨物は得意としておりますので今後益々メキシコでの仕事を増やしていけるのではないかと感じました。最後に、山口さん夫妻に南メキシコ料理をご馳走になりましたが、サボテン入りのソースで食べた魚や肉が美味しかったです。テキーラももちろん飲みましたがトマトジュース入りは不思議な感じでちょっと飲めませんでした。今後、メキシコのお引き合いもお待ちしております！

名古屋本社：岡本



メキシコ

ジャパントラストかわら版

情熱羅針盤



Letter from Los Angeles

ナバホ族の聖地、モニュメントバレーは、アメリカ合衆国ユタ州南部からアリゾナ州北部にかけて広がる地域一帯の名称です。2億7千万年の時間を経て、風化・侵食によって形成された、赤いテーブル（メサ）や 岩山（ピュート）が点在するこの一帯は、あたかも記念碑が並んでいるような景観を示していることからこの名がつけました。現在ナバホ族の居留地となっており、彼らの管轄のもと一般に開放する形で公開されています。1人あたり約50ドルのシーブツツアーでは、普段立ち入ることのできない各ポイントを2時間かけて回ります。実際に見る自然の色合いは驚くほど鮮やかでありながらも深いことに気づきます。是非、一度。

BY KANAKO



Employee's Profile

東京支店の営業開発チームの菅です。もうすぐ入社七周年目、いつの間にか増えた後輩たちのおかげで驚きと感動の毎日を送っております。そんな私に安らぎを与えてくれるのがワインです。今年は「ワインエキスパート」の資格を取りました。新しい貨物を探しつつ、ワイン仲間も探しています。ワイン好き、またはワインに興味のある方、ぜひ私にお声掛けくださいませ！

東京支店営業開発チーム：菅（恵）



日本ソムリエ協会「ワインエキスパート」バッジです。

海 運 豆 知 識

『船舶国籍証書』は人間のパスポートに当たる船の身分証明書

船にも、人間と同様に国籍や戸籍があります。人間の戸籍に相当するのが船籍で、どの船も、世界のどこかの港に船籍をもち、その港を管轄する管海官庁（日本の場合は各地の運輸局）が管理する船舶原簿に登録されています。船籍登録された船に対しては、その港が属する国の法律が適用されるため、例えばリベリア船籍の船を日本の船会社が用船して運航している場合でも、その船にはリベリアの法律が適用され、船尾にはリベリアの国旗が掲げられることとなります。船籍の表示は、通常、船尾に船名とともに記されていますが、ここに表示されるのは国名ではなく船籍が置かれている港（船籍港）の名称です。例えばリベリア船籍の船の多くは代表的港湾で首都でもあるモンロビアであり、日本籍の船なら、東京、神戸などで、これがいわゆる母港です。また船舶原簿に登録された船には「船舶国籍証書」と呼ばれる証書が交付されます。ここには船名とともに船の種類や進水年月日、総トン数、大きさ、主機関の種類や数などの要目が詳細に記載され、さらに「上記の事項はいずれも正確であり、本船は日本国の国籍を有することを証明する」（日本の場合）との文言が附されます。外航船が入港する場合、税関に必ずこの書類を提示することが義務づけられており、人間でいえばパスポートに当たる重要書類なのです。